

服装などについて

- ◇ 小学生らしく、学校生活にふさわしい服装を心がけましょう。
- ※ 必要に応じて、着替える習慣や時と場所を考えた服装ができる子に育てたいと思っています。

秋・冬・春の標準服（10月中旬～5月下旬）

男子
上着 … 紺ブレザー・白親子えりワイシャツ
ズボン … 紺色半ズボン
靴 下 … 白・黒・紺

女子
上着 … 紺ブレザー・白丸えりブラウス
スカート … 紺ひだスカート
靴 下 … 白・黒・紺

- ただし
- ・ 男女とも、上着の下に着用するワイシャツ・ブラウスについては、必要に応じて、襟のついた白いシャツ（ポロシャツ等）で代用できます。
 - ・ ズボン・スカートについては、必要に応じて長ズボン、ジャージ、ハーフパンツでも構いません。色については、標準服をベースとし、横のラインは黒や紺色など目立たないものとします。
 - ・ 冬季で厳寒時の登下校に標準服の上に着る防寒着や手袋については、安全に配慮して着用してください。（マフラーや耳あては事故の例があるので、着用しないことになっています。）

夏の標準服（5月下旬～10月中旬）

男子
上着 … 白半袖親子えりワイシャツ
ズボン … 紺色半ズボン
靴 下 … 白・黒・紺

女子
上着 … 白半袖丸えりブラウス
スカート … 紺ひだスカート
靴 下 … 白・黒・紺

- ただし
- ・ 上着については、男女ともTシャツやポロシャツを着用してもかまいません。
 - ・ 色は白を基調としてください。前にワンポイントがあってもかまいません。
 - ・ ズボン・スカートについては、必要に応じて長ズボン、ジャージ、ハーフパンツでもかまいません。色については、標準服をベースとし、横のラインは黒や紺色など目立たないものとします。

頭髪

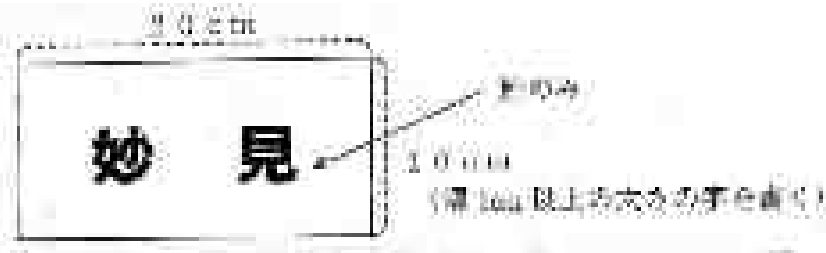
- ・ 染めないこと。
 - ・ パーマネントはあてないこと。
 - ・ 長い髪は、学習や運動の邪魔にならないよう束ねるか、髪留め等で留めること。
 - ・ 髪を留めるゴムやピンは、黒・茶・紺など目立たない色のものとする。
 - ・ シュシュなど装飾物は使用しないこと。
- ※ヘアピンは器械運動などで危険が予想されるので、安全上、望ましくありません。

体育の服装

- ① 体操服 **男子** … 半そで白トレーニングシャツ, 紺無地ハーフパンツ (ライン等なし)
女子 … 半そで白トレーニングシャツ, 紺無地ハーフパンツ (ライン等なし)

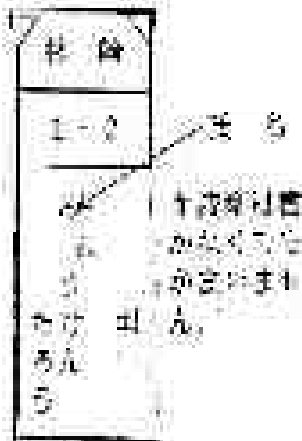
ただし 冬季や体調に合わせて、長そで白トレーニングシャツ, 紺トレーニングパンツでもかまいません。

- ② 紅白の帽子……必ず名前を書いておいてください。
③ ゼッケン……体操服の背につけてください。



名札

- 標準服の上着には、右のような指定の名札を左胸につけてください。



かばん

- ㊦ ランドセルを原則とします。
① 体操服, 赤白の帽子を入れる袋 (手さげでもナップサックでもかまいません)
㊧ コップ, 歯ブラシを入れる袋
㊨ 上ばきを入れる袋

くつ

- ① 下ばき … 運動ぐつ
(白をベースとし、ライン等が華美でないもの。スパイクやハイカット等の特殊なものは認めていません。)
② 上履き … 白のパレーシューズ
(つま先のゴムの色は特に決めていません。)



持ち物

- ① 学校生活に無用なものを持ってこない。
(筆箱・お道具箱の中身は学年でそろえます。)
② ランドセルに無用なキーホルダー等を付けない。
③ ハンカチ・ティッシュを必ず持つ。
(夏はタオルでもかまいません。)

その他

- ① 水筒は、必要に応じて各自の判断で持参してください。中身は、お茶・麦茶・水に限っています。
② カッターナイフは持ち込めません。
はさみ 鋏も先の丸いものにしてください。